



# タケの子ミニかわら版

**さいとう武次郎**  
 市政報告  
 〒712-8046  
 倉敷市福田町古新田781-8  
 TEL 086-450-0555  
 FAX 086-450-0556  
 E-mail info@takejiro.net



## 初の結果分析 年収の多い家庭の子どもほど好成績

「**貧困と学力の相関関係**」が認められれば、**大きな政治課題に!**

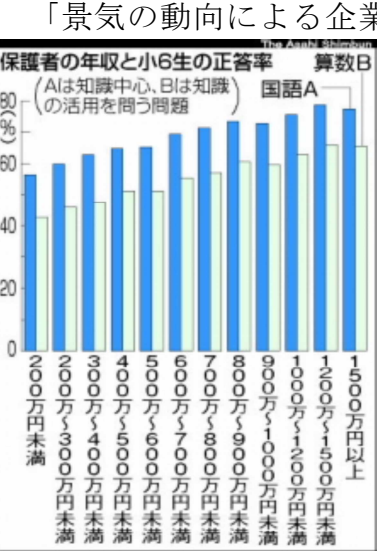
武次郎が9月議会で「学力向上」を質問

全国学力テストの県内順位  
 倉敷市は小6が11位、中3が15位



青空市民クラブ  
 斎藤 武次郎

武次郎は9月議会で学力向上について質問しました。その中で、文部科学省が3月28日に「全国学力調査の結果分析から、年収の多い家庭の子どもほど成績が良い傾向があることが分かった」と発表したことを取り上げました。



「景気の動向による企業業績の影響を受けやすい税収構造」の倉敷市としては、学力の問題を単なる教育の問題として捉えるのではなく、「貧困と学力の相関関係」をしっかりと調査、分析し、その結果によれば、重大な政治的課題として取り組む必要があると指摘しました。

倉敷市の全国学力テストの県内順位は、小学6年生が11位(去年は4位)、中学3年生が15位(去年は6位)と去年に比べてダウンしました、全国平均、及び県平均を下回りました。

結果分析した結果、基礎・基本の確実な定着に向けて様々な取り組みを実施した成果が、少しずつ表れてきたと思われます。

しかし、依然として基礎学力の定着が十分とは言えず、活用問題に課題があることが明らかになってきました。

今後とも、改善に向けての取り組みを充実させていく必要があります。

武次郎は議会質問で、自己採点の推進や児童・生徒の学力の経年変化調査の必要性等を提案しました。

また、武次郎の質問で、中学1年生を対象に実施している県学力テスト結果を各校で分析した上で、市教育委員会に改善プランを提出することを求めていることが明らかになりました。

順位	市町名	正答率(%)
1	備前市	66.8
全国平均		64.4
2	高梁市	64.2
3	真庭市	64.2
4	新見市	64.0
5	総社市	63.9
6	浅口市	62.9
7	美作市	62.9
8	井原市	62.7
9	美咲町	62.2
10	玉野市	62.0
岡山県平均		61.9
11	鏡野町	61.4
12	岡山市	61.2
13	瀬戸内市	60.7
14	赤磐市	60.5
15	倉敷市	60.3
17	笠岡市	59.0
18	和気町	58.7
19	津山市	57.1

順位	市町名	正答率(%)
1	久米南町	69.8
2	里庄町	68.6
3	鏡野町	67.9
4	玉野市	66.7
5	笠岡市	66.3
全国平均		66.2
6	岡山市	65.7
7	総社市	65.6
8	勝央町	65.5
9	真庭市	65.3
9	矢掛町	65.3
11	倉敷市	65.0
12	高梁市	65.0
13	備前市	64.9
14	浅口市	64.7
15	井原市	64.6
16	瀬戸内市	64.6
17	赤磐市	64.1
18	新見市	63.9
19	美咲町	63.5
20	和気町	63.4
21	吉備中央町	62.9
22	美作市	62.7
23	津山市	61.8

学力テストの結果についてのご意見をお聞かせください